

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社ウェブサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

サンワサプライ株式会社

2010.12現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0857 仙台市宮城野区備前1-6-37 宝来仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2032
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
 10/12/JMDaNo

■1.安全にお使いいただくために

警告 内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- 取扱説明書を読んでから使用してください。
- 本製品の使用は必ず1人で行ってください。
- 刃(カッター)の下には絶対に手や指などを入れないでください。
- ハンドルは必ず両手で動かしてください。
- 本製品の移動・設置は2人以上で行ってください。刃(カッター)の開閉部には絶対に手をかけないでください。
- 使用しない時は安全装置をロックの状態にしてください。
- 刃(カッター)や受け木(カッティングマット)の交換・調整時に直接刃先(カッター)に触れないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。

注意 内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。

- 必ず表示の枚数・厚さ以下の紙に使用してください。
- クリップやステープラの針など金具は必ず取除いてください。
- 金属フィルムや、ガラス繊維入りフィルムには使用しないでください。
- 本製品を水中や水のかかる場所、屋外や直射日光の当たる場所、高温・多湿となる場所、ほこりや湯煙などの多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。また、刃(カッター)に油をつけないでください。
- ネクタイなどの衣服やネックレスなどが刃に当たらないようにしてください。

■2.仕様

裁断枚数	普通紙150枚以下
裁断可能厚さ	最大15mm
裁断可能長さ	最大370mm

■3.セット内容

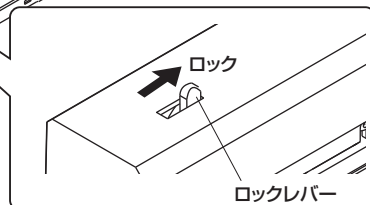
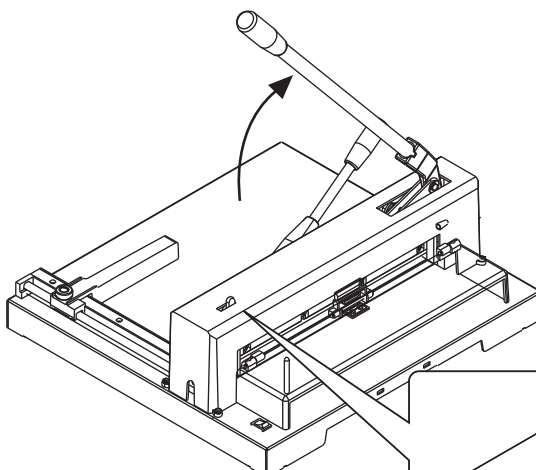
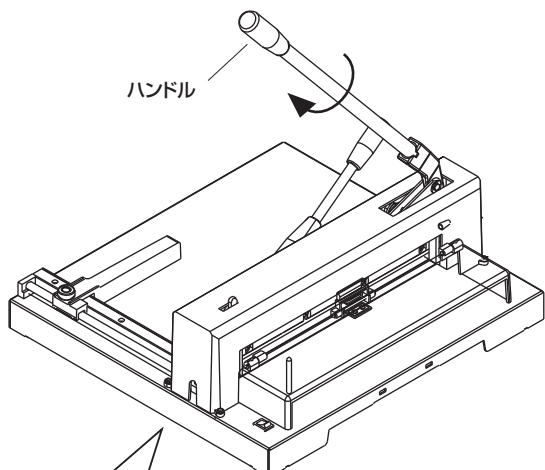
※工具類は刃(カッター)の交換の際に必要になりますので、大切に保管してください。



■4.組立方法

①ハンドルと乾電池を本体にセットしてください。

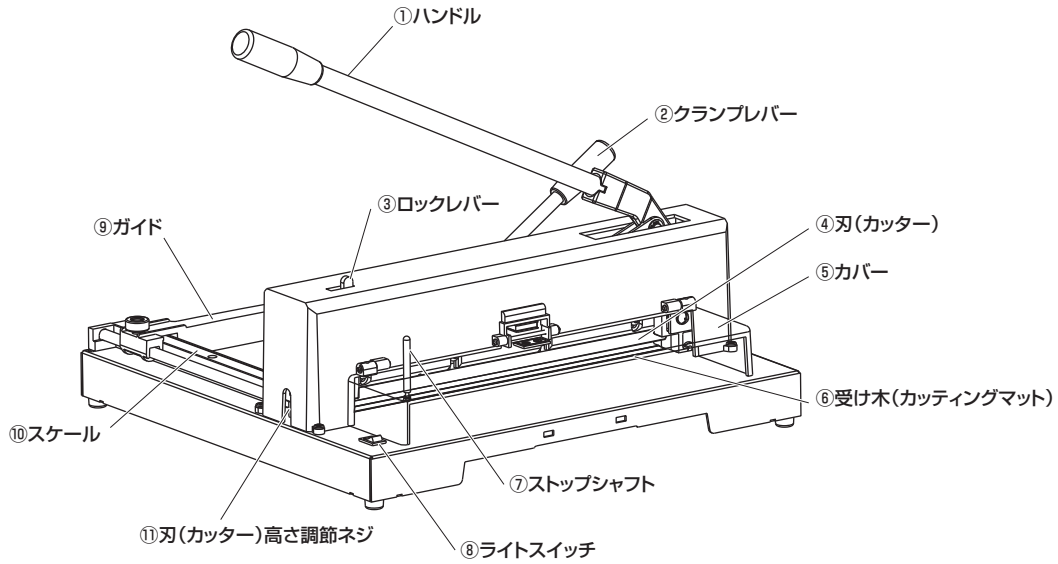
②ハンドルを押し上げて、安全装置(ロックレバー)をロックの状態にしてください。



※使用後はこの状態にしてください。

乾電池
(本体裏面の電池ケースにセットしてください。)
※+極-極の方向を正しくセットしてください。

■5.各部の名称と働き

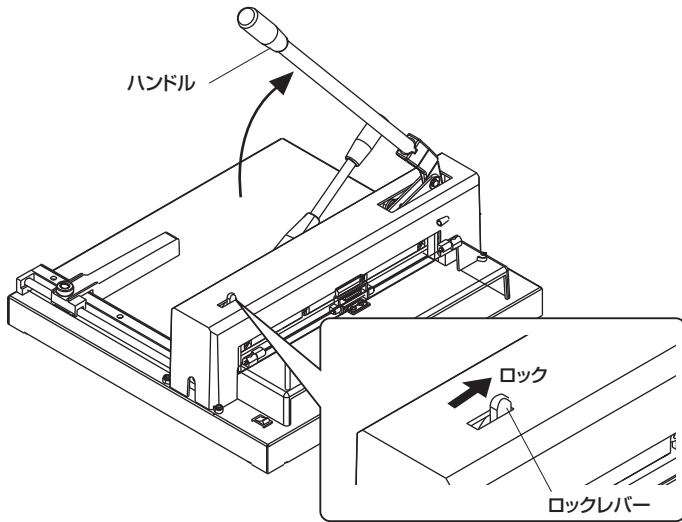


- ①ハンドル…ハンドルを下げると連動して刃(カッター)が下がり、差し込まれた紙を裁断します。使用後は押し上げてロックの状態にしてください。
- ②クランプレバー…裁断する紙を押さえます。裁断の際は必ず使用してください。
- ③ロックレバー…ハンドルが下がらないようにロックします。ロックが外れている状態で、刃(カッター)の付近に手や指などを近づけないでください。
- ④刃(カッター)…ハンドルと連動して上下します。刃先には絶対に触れないでください。
- ⑤カバー…下げた状態で使用してください。
- ⑥受け木(カッティングマット)…刃(カッター)が当たります。
- ⑦ストップシャフト…カバーを開けた状態で使用できないように、ロックレバーを動かないようにします。
- ⑧ライトスイッチ…ONにすると、裁断するラインを裁断する紙の上に光で表示します。
- ⑨ガイド…裁断する紙の端にあてて、紙の位置をそろえることができます。
- ⑩スケール…裁断する位置からの距離を表示します。裁断したい大きさの位置にガイドを合わせて使用します。
- ⑪刃(カッター)高さ調整ネジ…刃(カッター)が下りた時の高さを調節します。六角レンチで“+”方向に回すと高くなり、“-”方向に回すと低くなります。刃(カッター)の位置が低すぎると、受け木(カッティングマット)と刃(カッター)を傷めますのでご注意ください。

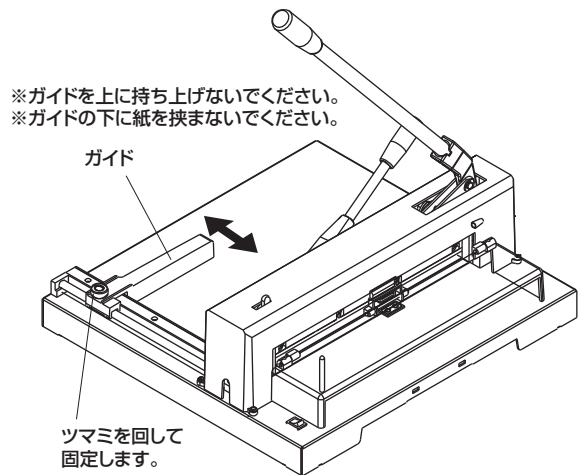
■6.使用方法

※周囲の状況に充分注意して、作業は必ず1人で行ってください。

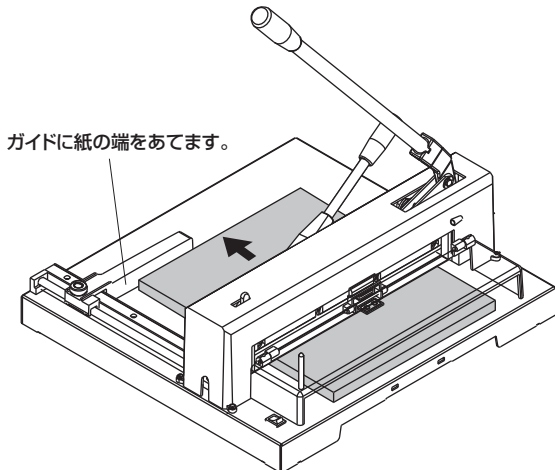
- ①ハンドルを押し上げて、ロックレバーがロックの状態であることを確認してください。



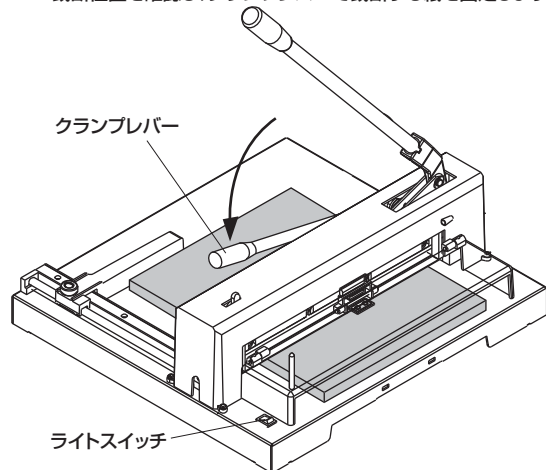
- ②ガイドを裁断する寸法の位置に動かします。



- ③裁断する紙をカバー側から差し込み、セットします。
※紙を差し込む際、刃(カッター)に触れないようご注意ください。

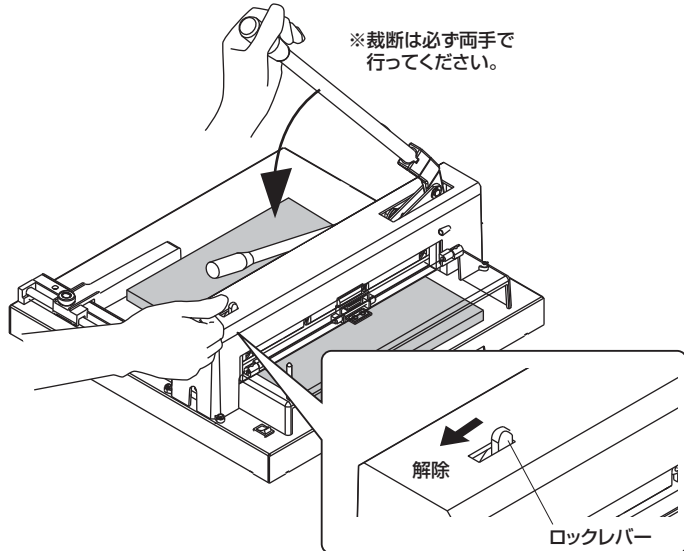


- ④ライトスイッチを入れると、裁断ラインが光で表示されます。裁断位置を確認し、クランプレバーで裁断する紙を固定します。

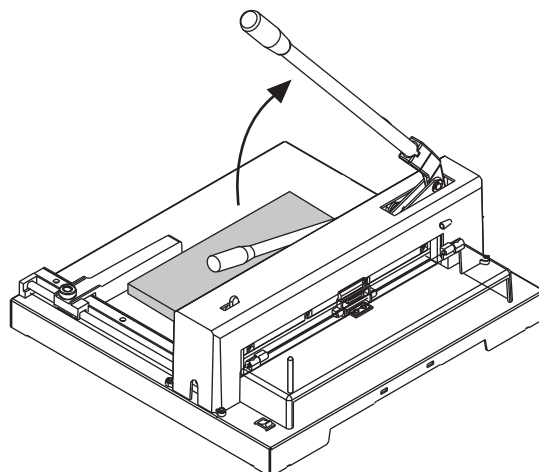


■6.使用方法(続き)

- ⑤左手でハンドルを持ち、右手でロックレバーを外してから、両手でハンドルを下げて裁断します。



- ⑥裁断後はハンドルを一番上まで押し上げて、ロックレバーをロックの状態にしてください。最後にランプスイッチを切ります。



※用紙を取出す際、刃(カッター)に触れないようご注意ください。
 ※キレイに裁断できない場合は刃(カッター)の位置調節または受け木(カッティングマット)の位置変更を行ってください。
 それでも改善されない場合は刃(カッター)・受け木(カッティングマット)を交換してください。

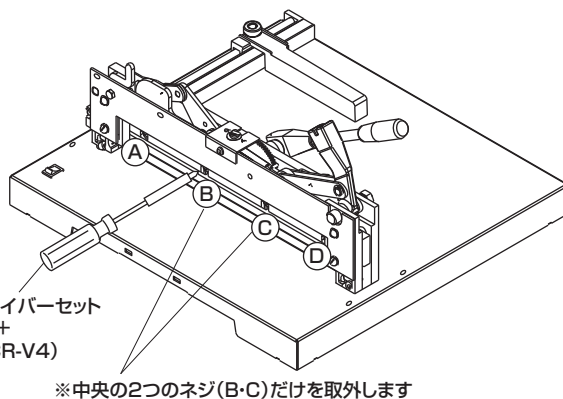
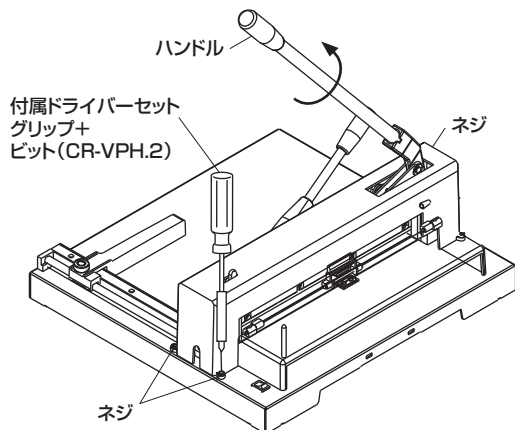
■7.刃(カッター)の交換方法

切れにくくなった刃(カッター)を交換することができます。DCC-4用替え刃(DCC-4-1・別売り)をご用意ください。

※作業中、刃先に触れないように充分ご注意ください。 ※必ず手袋を着用して作業を行ってください。

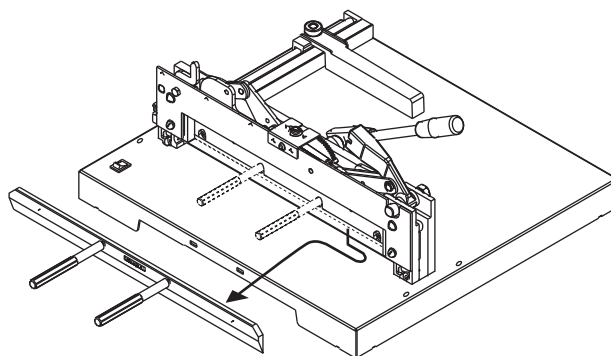
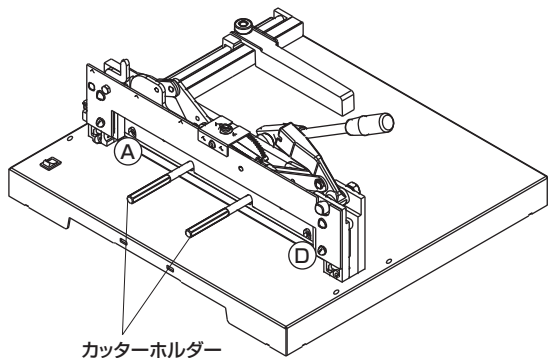
- ①ハンドルを取外して、本体カバーのネジ3本を取外します。

- ②本体カバーを外して、刃(カッター)を固定しているネジを取外します。



- ③ネジを外した2ヶ所にカッターホルダーを取付け、軽く締め込みます。その後に残り2つのネジ(A・D)を取外します。

- ④カッターホルダーを持ち、少しゆるめて刃(カッター)を受け木(カッティングマット)にゆっくりと落とします。左右にスライドさせるようにして、刃(カッター)を取外します。



※刃(カッター)の表・裏の向きを覚えておいてください。

- ⑤DCC-4用替え刃(DCC-4-1・別売り)を取付けます。

※②③④の作業を逆行ってください。
 ・替え刃にカッターホルダーを取付け、本体に仮固定します。※表・裏の向きを正しく取付けてください。
 ・上記A・Dのネジを2つ取付けます。その後、カッターホルダーを取外し、上記B・Cのネジを2つ取付けます。
 ※交換後は刃(カッター)の位置調節を行ってください。

■8.刃(カッター)の位置調節方法

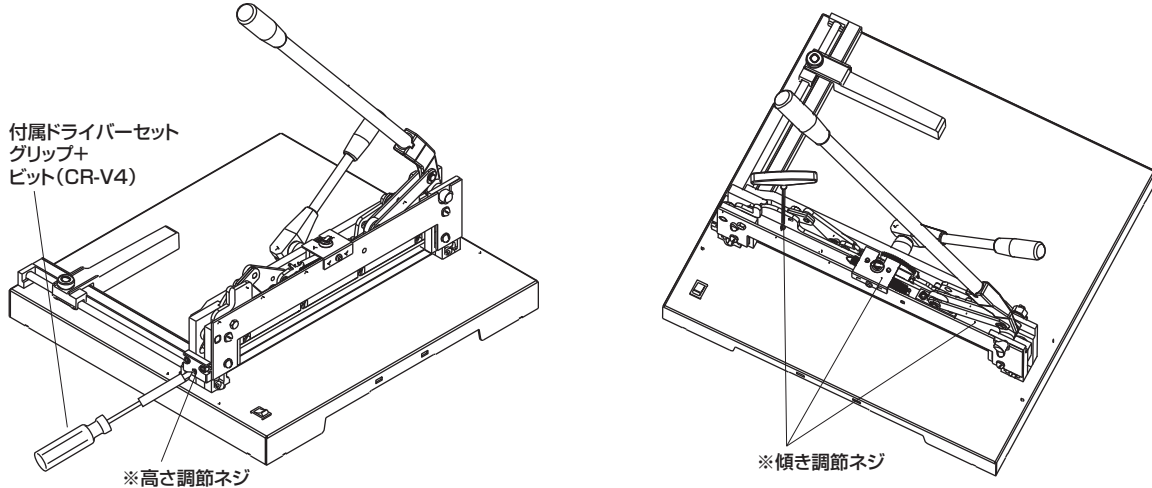
本体カバーを外した状態でハンドルを取付け、紙を1枚裁断してください。

●裁断されない場合は高さ調整ネジを“-”方向に回して刃(カッター)の位置を下げてください。

●カッティングマットに食い込んでしまう場合は高さ調整ネジを“+”方向に回して刃(カッター)の位置を上げてください。

●紙が途中でまじか裁断されない場合は裁断されずに残る側の傾き調整ネジをゆるめて、刃(カッター)の傾きが平行になるよう調整してください。

※調整後は本体カバーを取付けて、ロック状態にしてください。



■9.受け木(カッティングマット)の位置変更・交換方法

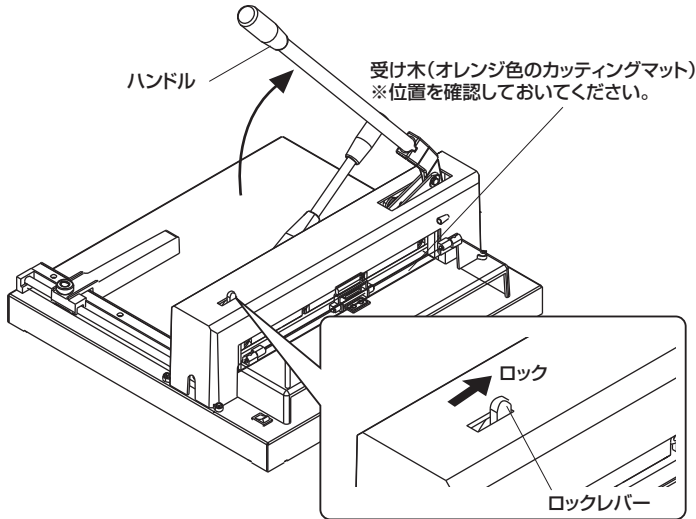
使用を続けていると、受け木(カッティングマット)は刃(カッター)からのダメージを受けて、キレイに裁断できなくなります。※約150回の裁断で位置を変更することをオススメします。その場合は受け木(カッティングマット)を回転させることで、刃(カッター)の当たる位置を変更し、再び裁断することができます。

受け木(カッティングマット)の全ての面を使い、位置変更が出来なくなったら交換してください。交換の場合はDCC-4用受け木(DCC-4-2・別売り)をご用意ください。

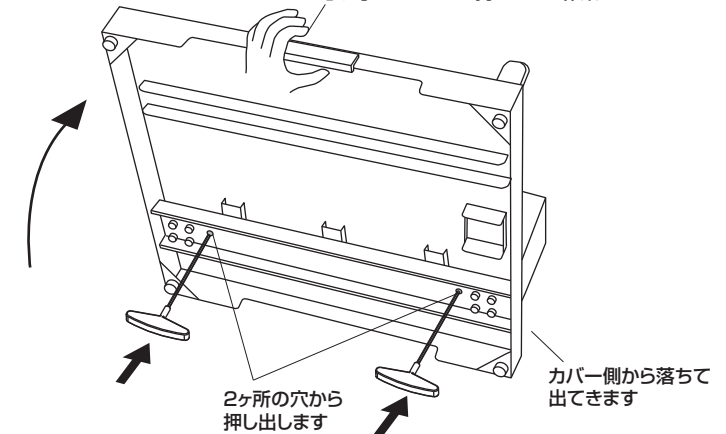
※作業中、刃先に触れないように充分ご注意ください。 ※必ず手袋を着用して作業を行ってください。

①ハンドルを押し上げて、ロックレバーがロックの状態であることを確認してください。

②本体裏面の穴にレンチまたはドライバーなどを差し込み、受け木(カッティングマット)を押し出します。

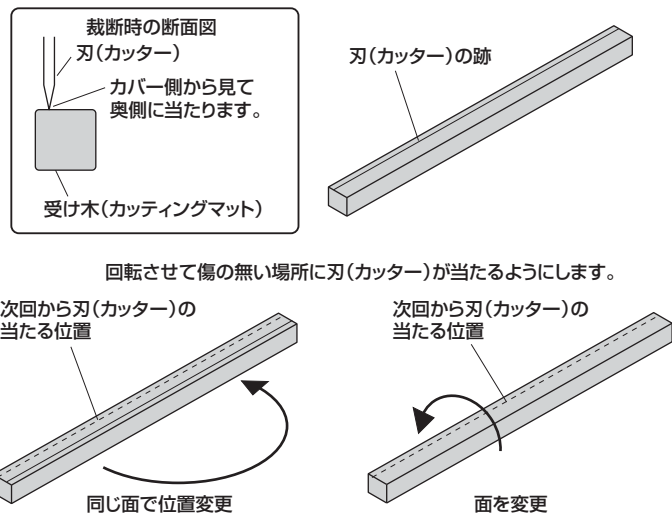


※必ず手でしっかりと持ったまま作業してください。

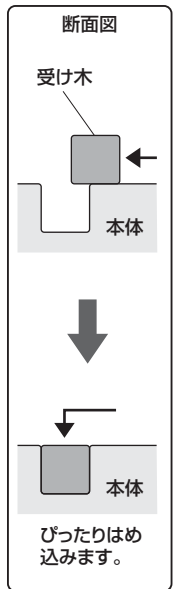
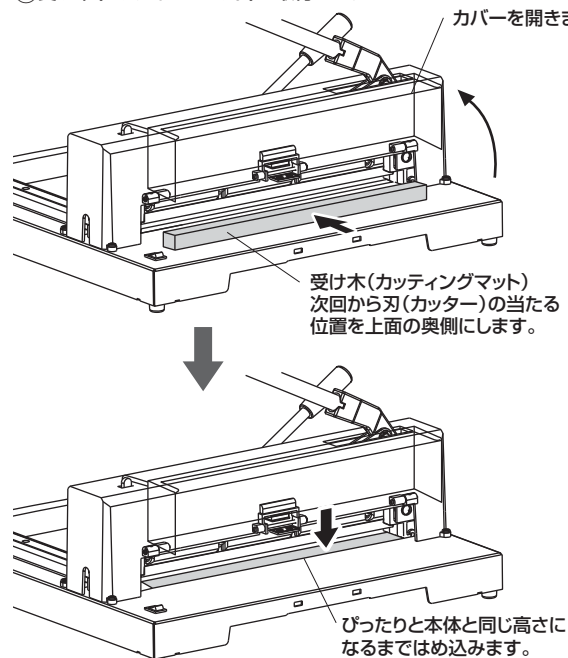


③受け木(カッティングマット)を回転させます。

※交換する場合はDCC-4用受け木(DCC-4-2・別売り)を用意します。



④受け木(カッティングマット)を取付けます。



※1ヶ所につき約150回の裁断を目安に位置を変更してください。
1面につき300(150×2)回、1個につき1200(300×4面)回の裁断が目安です。
※受け木(カッティングマット)の全ての面を使い、位置変更が出来なくなったら交換してください。

※押し込む場合は刃(カッター)の下部に手を入れないでください。ドライバー等を使用して押し込んでください。